

岡労発基 1127 第 3 号  
令和 7 年 11 月 27 日

関係団体各位

岡山労働局長  
(公印省略)

労働災害防止に向けた取組強化について（緊急要請）

時下 益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、平素から労働行政の円滑な推進にご理解・ご協力をいただいていることに厚く御礼申し上げます。

さて、本年 10 月末時点における岡山労働局管内の死亡者数は 15 人で、既に昨年 1 年間の死亡者数（13 人）を上回っており、前年同期比では 1.5 倍で推移しています。また死傷災害も 3 年連続して高止まりしています。

つきましては、貴団体におかれましては、別添のリーフレットを参照のうえ、機関紙やホームページに掲載する等により周知していただき、会員事業場における労働災害撲滅に向けた取組のさらなる促進を図っていただきますようお願い申し上げます。

# 死亡災害が増加しています

死亡災害は前年同時期の1.5倍！

休業4日以上の死傷災害は高止まり！

令和7年10月末時点における岡山県内の死者数は15人で、前年同期比1.5倍もの尊い命が労働災害によって失われています。また死傷災害（休業4日以上）は1,767件で、3年連続して高止まりしています。

仕事中に命を落とすということは絶対にあってはならないことです。

労使が一体となり、職場における労働災害防止の推進及び強化を図るとともに、一人ひとりが「安全第一」の精神を強く持っていただきますようお願いします。



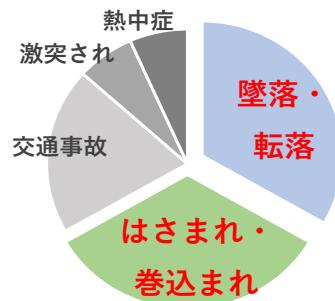
## Point1 【従来型の死亡災害が増えています！】

☞墜落・転落 5人

(前年比+3人)

☞はまれ・巻込まれ 5人

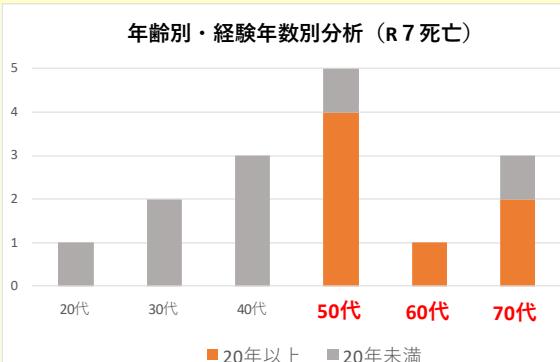
(前年比+4人)



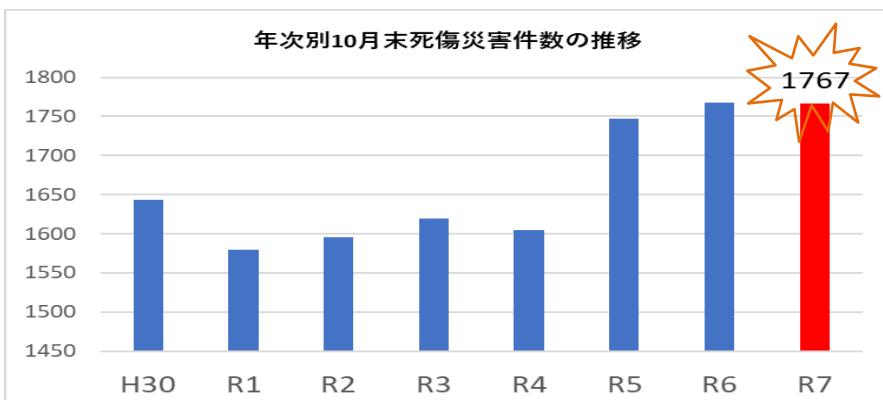
## Point2 【ベテラン高年齢労働者が多く被災しています！】

令和7年は経験年数20年以上の50代以上の高年齢労働者の死亡災害が全体の半数を占めています。

労働災害防止のためには、高年齢労働者が安全で安心して働きやすい職場環境を整えることが急務です。



## Point3 【死傷災害は3年連続の高止まり！】



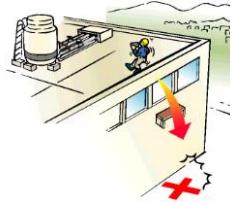
令和7年10月末の死傷災害件数を過去7年間の同月比でみると、3年連続で高止まりしています。

## 【令和7年の死亡災害事例】

### ① 墜落・転落災害〈建設業〉

年齢：50歳代 経験期間：約30年

ビル屋上の防水工事で、前日の雨の水たまりをドライワイパーで流した後、後退しながら乾拭きしていたところ、パラペットに足を引っかけ転落した。



### ② 墜落・転落災害〈道路貨物運送業〉

年齢：40歳代 経験期間：約10年

大型トレーラーの運転手がシート掛け作業中、トレーラー後部の荷台の端からバランスを崩して約3.6m墜落した。



### ③ はさまれ・巻込まれ災害〈機械器具製造業〉

年齢：50歳代 経験期間：約30年

回転式研磨機の蓋をしないまま金属部品を研磨作業中、蓋を止める突起物に服が巻き込まれた。



### ④ はさまれ・巻込まれ災害〈金属製品製造業〉

年齢：60歳代 経験期間：約30年

鋳造機が異物で止まつたので、緊急停止ボタンを押し、機械の中に入つて異物除去中、機械が動き出しはさまれた。



(イラストはイメージです)

#### 皆さまへのお願い

墜落・転落は死亡に直結し、機械に挟まれ巻込まれると少なくとも後遺症が残ります。

事業者の皆さま ➡ 「まさか」は起こります。 安全管理はコストではなく命への投資です。

作業者の皆さま ➡ 事故は一瞬、後悔（痛み）は一生続きます！

年末年始や年度末はイレギュラーな作業が発生しやすい時期です。いつもと違う作業を行う前は経験者や責任者の指示を仰ぐなど、「立ち止まり、確認」を意識し、**災害ゼロ**を目指しましょう。